

携帯電話に関するアンケート（販売店聞き取り調査）

携帯電話取扱店 18店（守山12店・野洲6店）（ショップ4・1 取扱店8・5）
聞き取り調査店数 13店（守山 8店・野洲5店）（ショップ4・1 取扱店4・4）

1. 未成年者への販売について

- ・新規契約の場合…親権者の同伴が基本（同伴でないと契約できない店舗3店）
同伴できない場合、同意書持参
契約時に親権者と電話確認しながら契約している店舗もある
- ・機種・内容変更…同意書が必要
同意書持参の時→同意書確認し、固定電話で保護者に確認
同意書の字体確認※
親権者同意書は必ず親権者自身が記入、捺印すること

2. 年齢(本人)確認の方法について

- ・公的な書類を持参
本人保険証＋本人住民票
本人保険証＋親権者の免許証やパスポート
- ・写真添付のない学生証では本人確認がとれない為、認められない場合がある。

3. アクセス制限等について

- ・契約時に必ず説明をし、サービスを申込みか申込みしないかを確認する事になっている。
(※フィルタリング普及啓発アクションプラン2007 別紙参照)
- ・保護者と同伴して契約するので、最初は申込みをするが、使っているうちにいきいたいサイトへのブロックがかかるので、後日、解除する事がある。
(方式よっての分け方で有害と思われるサイトでも含まれないと判断したり、有害と思われないサイトでも判断されたりすることもある) ※フィルタリングの仕組み
- ・機種変更やサービス内容変更は同意書だけでよいので保護者がしらないうちに解除していることもある。
- ・分け方によって有害と思われるサイトでも含まれないと判断したり、有害と思われないサイトでも判断されたりすることもある

フィルタリングとはインターネット上の青少年にとって有害と思われるウェブ情報へのアクセスを自動的に遮断することができる技術的手段で「有害サイトブロック」「ウェブフィルタリング」「有害サイトアクセス制限サービス」などと呼ばれている。(※各社サービス 別紙3表)

4. セキュリティ対策について

- ・電話機本体で各設定し、各社サービスを利用しながら備えることが大切である
- ・自身で管理を徹底
 - *携帯電話を人に貸さない
 - *覚えのない着信電話に出ない
 - *覚えのないメールに返信しない
 - *不用意に電話番号を知らせない
 - *個人情報を書き込んだり、教えたりしない
- ・毎月の請求書には必ず目を通す必要がある
- ・アドレスは文字配列を複雑化することが望ましい (※各社サービス 別紙4表)

5. 盗難対策について

- ・盗難にあった場合、直ちに各契約電話会社に連絡し、回線停止や盗難届の手続きをする
- ・第三者に悪用されることを防ぐ
- ・自身で管理を徹底
 - *携帯電話を人に貸さない
- ・暗証番号の管理には細心の注意を払い、同数列や生年月日等は避けることが望ましい

6. 特に力をいれていること

- ・青少年には使用料金についての説明をしていた
- ・低学年の使用者には居場所を知らせるGPS機能の説明をしていた

NTTドコモ

料金設定

au

料金プラン

ソフトバンク

GPS機能

取扱店

料金プラン/GPS機能

※ フィルタリングの仕組み

レイティング方式 …… インターネット上の各ホームページに対して「アダルトサイト」「暴力サイト」などのラベルを付けておきます。フィルタリングソフトがそれらのラベルに基づいて、自動的にホームページを見せないようにする方式

無害なHPや有益なHPを遮断してしまう可能性が少ない

セルフレイティング方式…情報発信する人（HP作成者）が自分のHPに対して自分でラベルを付けること

第三者によるレイティング方式…発信者以外の第三者がそのHPに対してラベルを付けること

ブラックリスト方式 …… 「アダルト」「暴力」「出会い」などのカテゴリーごとに、子どもに見せたくないHPのリストをつくり、これらのHPを見せないようにする方式（フィルタリングソフト提供するソフトウェア会社が作成）

無害なHPや有益なHPを遮断してしまう可能性が少ない

ホワイトリスト方式 …… 学習に役立つHPなど、子どもにとって安心で有益と思われるHPのリストをつくり、これらのHP以外は見せないようにする方式

有害なHPを確実に遮断できるメリットがあるが、「お墨付き」のHPしか見られなくなるため、利用の幅を狭くする

キーワード

フレーズ方式

全文検索方式

…… 有害なHPに現れる頻度の高いキーワードやフレーズをあらかじめ抜粋しておき、子どもが見ようとするHPに含まれる文章と、キーワードやフレーズ等をアクセスの度に照合することで、有害なHPを見られないようにする

検索サイト上で有害なキーワードによる検索を制限したり、HP内の特定有害語だけを表示しないようにするものもある。その日に作成されたばかりの有害なHPでも確実に遮断できるメリットがある